

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 159号
3月18日(月)

残された時間の中で…

いよいよ春の大会まで1ヶ月あまり、夏の中総体まで5ヶ月を切りました。会議やテスト、行事などで部活ができない日もたくさんあるので、練習できる時間というのは本当に限られたものになってきます。そんな今だからこそみんなに、

「今の自分自身の練習に臨む姿勢、チーム全体の練習の雰囲気のままにいいですか？」

と問いたいです。土曜日の練習始め、なぜ走らなくてはいけなかったのでしょうか。日曜日の親子バレーの時、何が欠けていたのでしょうか。一年生大会が終わり満足し切っている1年生はいませんか。「自分たちは無理だな・・・」と諦めてしまっている2年生はいませんか。バレーボールはチームスポーツです。誰か一人でも意識が違えば、それは『チーム』ではありません。ここからは“**チーム力**”が試される時です。



最後に、先日のOG戦・親子バレーには、たくさんの保護者の方が、体育館に足を運んでくれました。先生自身、とてもうれしかったですし、それだけ保護者の方はみんなを応援している・みんなの頑張っている姿を見たいと思っているということを感じました。みんなにとってこれほど幸せなことはいはずです。“応援して



もらっている・支えてもらっている”、この気持ちを常に心に残し、取り組んでいきましょう。

【保護者の皆さんへ】

先日は、たくさんの方に『親子バレー』に足を運んでいただき、ありがとうございました。今年で3回目の開催となりましたが、年々参加者も増え、企画する側としてはとてもうれしく思っています。

小学校区ごとに分けたリーグ戦では、親と子どもが必死にボールをつなぎ、熱戦が繰り広げられました。子どもたちも保護者の熱い声援の中、普段とはまた違ったプレー・表情を見せてくれました。子どもたちにとっても、これからの頑張りの励みになる半日になったかと思いません。本当にありがとうございました。

4月からは新一年生も入部し、部員数も増えるかと思いますが、このチームで活動するのも5ヶ月あまりとなりました。最後まで必死にボールをつなぐ“全員バレー”を信条に、最後まで取り組んでいきたいと思います。練習試合の送迎・朝早くからのお弁当づくり等、ご負担をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解・ご協力よろしくお願ひします。

